なお、経常建設共同企業体（以下「経常ＪＶ」という。）にあっては、構成員のうちの１社が平成８年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した同種工事の実績を有するとともに、その他の構成員はそれぞれ平成８年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した下記(ｲ)の要件を満たす工事（発注機関は問わない。）の施工実績（以下「その他構成員の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

(ｲ)　道路トンネル（ＮＡＴＭ工法による。）の工事。

同種工事の実績及びその他構成員の実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

(6)　次の基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「配置予定技術者」という。）を当該工事の現地に専任で配置できること。

(a)は第１号２(6)(a)に同じ。

(b)　平成８年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した上記(5)(ｱ)の要件を満たす同種工事の経験（以下「同種工事の経験」という。）を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

同種工事の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合は、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

(c)から(d)までは第１号２(6)(c)から(d)までに同じ。

なお、経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記(a)から(d)までの基準をすべて満たす配置予定技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。

また、申請書及び資料の提出時に配置予定技術者の候補者を特定できない場合は、複数の候補者とすることができるが、上記の基準を満たすことが確認できない候補者がいた場合は、その候補者以外の者を配置予定技術者とすることで競争参加資格を認めるものとする。

(7)から(12)までは、第１号２(7)から(12)までに同じ。

3　総合評価に関する事項

(1)　入札に関する事項

(a)　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」及び「社会的要請の対応に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。

(ｱ)　土被り不足区間の盛土及び地盤改良の品質の確保、向上並びに覆工コンクリート品質の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果

(ｲ)　周辺環境対策の工夫とその効果

(b)は第１号３(1)(b)に同じ。

(c)　総合評価の方法は、次の要件に該当する者のうち、下記(2)によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案の評価による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

(ｱ)　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

(ｲ)　上記(a)及び(b)の内容が適正であること。

(ｳ)　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。

(2)　提案について

(a)　入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点として100点を与えるものとし、「土被り不足区間の盛土及び地盤改良の品質の確保、向上並びに覆工コンクリート品質の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果」及び「周辺環境対策の工夫とその効果」についての評価の配点は、それぞれ30：20とし、指定テーマの得点（素点）の合計点を技術評価点とする。

(b)は第１号３(2)(b)に同じ。

(3)　上記(1)において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

(4)　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により、入札に係る技術提案内容が履行されない場合は、技術提案内容に対して、工事成績評定点を最大10点減点する。

また、契約違反として取り扱う場合がある。

4　入札手続等

(1)から(5)(c)までは、第１号４(1)から(5)(c)までに同じ。

(d)　開札は、平成24年２月６日午後２時30分　近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。

5　その他

(1)から(3)までは、第１号５(1)から(3)までに同じ。

(4)　落札者の決定方法　上記３(1)(c)に定める評価値の最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

(5)から(14)までは、第１号５(5)から(14)までに同じ。

(15)　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記４(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(16)　詳細は入札説明書による。

6　Summary

(1), (2), (4), (5), (6)　the same with notice above (No. 1)

(3)　Subject matter of the contract : Construction work of the Kongoji-Tunnel in Natikatuura Road

入札公告（建設工事）の取消

次の調達案件の入札公告（建設工事）を取り消します。

平成 23 年 11 月１日

支出負担行為担当官

関東財務局総務部次長　内山　憲司

◎調達機関番号　015　◎所在地番号　11

平成23年９月５日付（号外政府調達第167号・15ページ）掲載の入札公告第２号「公務員宿舎勝島町住宅（仮称）整備事業」

入札公告（建設工事）の取消

次の調達案件の入札公告（建設工事）を取り消します。

平成 23 年 11 月１日

支出負担行為担当官

東海財務局総務部長　西山　巨章

◎調達機関番号　015　◎所在地番号　23

平成23年９月５日付（号外政府調達第167号・17ページ）掲載の入札公告第１号「公務員宿舎白鳥住宅整備事業」

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 23 年 11 月１日

国立大学法人大分大学

理事（財務・環境担当）　岩切　平治

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　44

○第１号

1　調達内容

(1)　品目分類番号　13

(2)　導入計画物品及び数量　患者給食用厨房設備　一式

(3)　調達方法　購入等

(4)　導入予定時期　平成24年度７月以降

(5)　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　患者給食用厨房設備は、厨房機器及びＨＡＣＣＰ給食管理システムから構成されているものであること。

B　最大で604人分の調理を毎日３食行うことができること。

C　全病棟の食事配膳が食事の温と冷を維持しながら行えること。

D　安心で安全な調乳を行うことができること。

E　１日３回、毎日継続して最大604人分の食器を洗浄・滅菌できること。